

令和8年 第3回 菊池市議会定例会 一般質問一覧表

質問日	通告 番号	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手
令和8年 8月28日 (金)	1	出口 慎太郎	1 教室に入れない子どもへの校内支援体制について	(1) 不登校および別室登校の現状をどのように把握しているか。 (2) 日々そばで支える支援員の配置について、市の現状と今後の考えを。 (3) 養護教諭や担任への負担軽減をどう講じていくのか。 (4) 支援員の増員やスクールカウンセラーの拡充について、市の取組と県への要望の状況を伺う。	市長 教育長
			2 高齢者が安心して相談できる体制づくりについて	(1) 地域包括支援センターのこれまでの取組と、市としての課題認識を伺う。 (2) 窓口情報をどのように届けているのか。 (3) 地域包括支援センターの体制は、増加する高齢者のニーズに合っているのか。 (4) 自ら相談に行けない高齢者を早期に把握するための現状と課題を伺う。 (5) 老老介護や介護疲れによる深刻な事態を防ぐための取組はどうなっているのか。 (6) 覚えやすい相談ダイヤルの設定や、相談窓口の案内の一元化はできないか。	
	2	森山 章	1 令和8年熊本地震と菊池の水について	(1) 今回の災害対応・問題点・課題、今後の改善策を問う。災害対策本部・職員の体制・負担はどうか。10年前の地震を経験した職員の割合と教訓は生かされているのか伺う。 (2) 避難者の数と推移・避難所の職員配置・開設までの時間・職員の負担と交代体制、避難所の空調設備は有ったのか。 (3) 地震後の水の濁りについて、10年前の震災の後から何らかの対策は行われているのか。 (4) 菊池市の水道使用の量は、5年前10年前と比較し増減・推移はどうか。 (5) 水源涵養の観点から、今後、メガソーラーの開発で森林伐採などの計画が申請された時の菊池市の対応・考えは。	市長
	3	緒方 哲郎	1 災害時の水の対応について	(1) 防災協力井戸制度の創設について。 ①市として、断水時の生活用水確保の状況と課題をどのように認識しているのかを示せ。 ②地下水源(井戸水)を活用することについて、市はどのように評価しているのかを示せ。 ③地域防災力の向上という観点から、防災協力井戸制度をどのように評価しているのか、見解を示せ。 ④市として、防災協力井戸制度の創設を検討する考えはあるのか。また、制度化に向けての課題と、その解決策をどのように捉えているのか見解を示せ。 (2) 医療機関の安全確保について。 ①今回の濁水発生により、市内医療機関にどのような影響が出たと市は把握しているかを示せ。 ②濁水が発生した場合、医療機関への給水支援や情報提供はどのように行われる体制なのかを示せ。 ③市は、医療機関の「水確保体制」について、現状をどの程度把握しているかを示せ。 ④濁水発生時に、医療機関が適切に判断できるよう、市として情報提供や判断基準の整備を行う考えについて、見解を示せ。	
			2 花房さくら坂公園の周辺整備について	(1) 令和8年第1回定例会一般質問の答弁と現状について、市はどのように考えているかを示せ。 (2) 市は、第1回定例会以降、どのような現地調査を行ったのか。調査結果として、伐採が必要と判断した範囲があれば示せ。 (3) 個人所有者との調整と、承諾が得られていない場合の理由とその見通しを示せ。 (4) 伐採後の維持管理費用が課題との答弁があっているが、どのような試算を行い、どのような対応策を検討しているのかを示せ。 (5) 周辺整備を確実に進めるために、どのような具体的な改善策を考えているかを示せ。	
	4	島 春代	1 災害時の受援体制、要配慮者支援等の災害への備えについて	(1) 本市の受援計画はどのような策定状況か。 (2) 感震ブレイカーの周知啓発をする考えはないか。 (3) ペット同行避難所の開設はどう考えるか。 (4) 自家用井戸、共同井戸など把握はどうしているのか。 (5) 在宅で人工呼吸器を必要とする医療的ケア児・ケア者の把握はしているか。	市長

令和8年 第3回 菊池市議会定例会 一般質問一覧表

質問日	通告 番号	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手
令和8年 8月31日 (月)	5	福島 英徳	1 公共施設の将来像について	(1) 菊池市公共施設等総合管理計画の数値目標の進捗と妥当性は。 (2) 延床面積の削減と財政的效果は。 (3) 文化会館の今後の方向性は。 (4) 次期計画における判断基準と将来像を問う。	市長 教育長
			2 デジタル化の成果と市民サービスについて	(1) デジタル化推進宣言以降の取組状況と総括を問う。 (2) デジタル化による業務効率化と財政的效果は。 (3) デジタル化による市民の利便性向上はどうか。 (4) 成果指標と今後の方向性を問う。	
	6	田崎 奈々	1 防災備蓄について	(1) 防災備蓄の絶対数と整備目標について問う。 (2) 備蓄物資配置の現状について問う。 (3) 物流と現場運用のタイムラグについて問う。	市長
			2 菊池市太陽光発電設備の適正な設置及び維持管理等に関する条例について	(1) 設置事業者が住民に対し説明会を実施しているか問う。 (2) 事業者の透明性の確保はされているか問う。 (3) 廃棄・撤去費用を担保されているか問う。 (4) 条例をさらに厳格化する考えはあるか問う。	
	7	牧 俊郎	1 介護人材について	(1) 前回の第2回定例会での健康福祉部長の答弁内容について問う。市内の居宅型、地域密着型、施設型、居宅介護支援の令和4年と令和8年のそれぞれ3月末時点の上記サービス毎の事業所数、従業者数、利用者数(認定者数)、併せて50歳以上の従業者数、過去4年間に閉鎖した事業所の閉鎖理由について問う。県が実施する介護ロボット導入、ICT活用に対する補助金、研修にかかる各事業所の実績について問う。 (2) 国が実施する介護職員処遇改善対策は事業所にとってハードルが高い。対策に対応できない事業所のために菊池市としてどのような対策を講じられるか。 (3) 介護人材不足の具体的対策は何か。	市長
			2 菊池市独自の食糧安保について	(1) 菊池市が想定している全般的危機内容を示してください。それぞれの危機に対する危機対応策の中で干ばつ対応策を示してください。菊池市の年間の主食米生産量、主食米消費量を示してください。菊池市の米の食糧自給率、及びその内容を示してください。菊池市として食糧自給量の具体的確保策を示してください。	
	8	田中 教之	1 農業振興について	(1) 本市において、農機具を使用しているときの事故発生数は何件か。また、農作業中の熱中症対策についてどのように啓発しているか。取組事例を示せ。 (2) 農作業中の事故は高齢者が多いと考えるが、JAや県、国と連携して、農作業安全推進計画を作成する考えはあるか。 (3) 本市の農林畜産業において、担い手不足を解消するために、新規就農者より親元就農を奨励すべきと考える。親元就農について、本市独自の支援策を講じる考えはあるか。	市長 教育長
			2 中山間地域振興について	(1) 中山間地域に向けた補助事業はどのようなものがあるか。また、それらの補助事業を活用している集落数を示せ。 (2) 高齢化により補助事業に申請したくても、難しい集落があると考え、補助事業を一部委託し、また、事務作業を市の職員と一緒に行うことができないか。	
			3 スポーツ振興について	(1) 本市のポート場の利用状況を示せ。 (2) 全国市町村交流レガッタを誘致する考えはないか。 (3) 本市のゴルフ場利用税交付金の金額を示せ。また、このゴルフ場利用税交付金の一部を本市のゴルフ場の振興のために活用する考えはあるか。	
令和8年 9月1日(火)	9	安武 睦夫	1 菊池白龍まつり花火大会の持続可能な運営と観覧環境の向上について	(1) 費用と運営体制について、本市の花火大会の開催費用と財源はどうなっており、花火・警備費等の高騰や担い手不足の影響を受けるなかで、実行委員会方式による現行の運営体制を将来にわたり安定的に維持できる見通しか。 (2) 観覧環境と安全対策について、場所取り・トイレの混雑・雑踏警備などの課題をどう認識し、10月開催という本市独自の時季の利点と課題を、観覧環境の面からどう捉えているか。 (3) 有料席導入に対する市の認識について、財源確保と観覧環境改善の両面から全国で導入が進む有料席については、無料観覧エリアの確保を前提としつつ、実行委員会における研究課題の一つとして市が支援・提起する余地はあるか。	市長
			2 防災と地域振興の両面から見た「自走式トイレカー」の導入について	(1) 防災の観点から、大規模災害に備え、避難所や災害対策拠点における衛生的なトイレ環境をどう確保するのか。 (2) 財政の観点から、緊急防災・減災事業債を活用し、実質負担を抑えた計画的な導入を進める考えはないか。 (3) 地域振興の観点から、旭志のモタル鑑賞をはじめ市内イベントでの平時活用と広報効果を、どう見込むのか。	

令和8年 第3回 菊池市議会定例会 一般質問一覧表

質問日	通告 番号	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手
令和8年 9月1日(火)	10	菊池 みどり	1 地域防災力の強化について	(1) 大規模災害発生時における、要支援者への対応について問う。 (2) 自主防災組織、防災士、地域の防災訓練及び学校現場での教育の現状について問う。 (3) 市民一人ひとりの自助・共助の力を高める取組について問う。	市 長 教育長
	11	高崎 匡史	1 自衛隊への名簿提供について 2 地震などの災害時の対応について	(1) 菊池市が自衛隊募集のために提供した若者数はどれくらいか。提供方法はどのようにしているのか。名簿から除外申請についての周知はしているのか。 (2) 名簿の提供は義務ではない、何に基づいて行っているのか。 (3) 今、自治体が自衛隊への名簿提供をすることはどういう意味を持つと考えているのか。 (1) 令和8年熊本地震での菊池市の被害と復旧状況はどうなっているか。 (2) 今回の熊本地震レベルの災害が菊池市で起きた場合は、避難所での生活はどうなるのか。備品の備えはきちんとあり、各部署が管理場所や期限の把握をしているのか。 (3) マンホールトイレやかまどベンチの設置予定と避難所へのエアコン設置について問う。 (4) 2次避難者や復旧工事関係者から入湯税の徴収は行うのか。10年前はどうしたのか。 (5) 災害が起きた際には、市役所の職員も被災者である。自分が被災者の中で避難所の運営や災害復旧などで職員の疲弊は凄まじい。防災対策の面でも正職員を増やすべきではないか。	市 長 教育長
	12	城 太志郎	1 菊池白龍まつりについて	(1) 今年の菊池白龍まつりの開催の状況について問う。 (2) 菊池白龍まつりへの思いと、被災地への復興支援について問う。	市 長
令和8年 9月2日(水)	13	東 英俊	1 有事の際の図書館の利用について 2 中山間地域の振興について 3 日生野区の県道二重峠菊池線の整備について 4 本市活性化について	(1) 公民館が避難所として開設されたと同時に図書館を閉館する理由は何か。 (1) 中山間地域(いわゆる条件不利地域)の担い手となる農家の平均年齢は、どんな状況か。中山間地域の具体的な振興策はあるか。鳥獣害被害状況と駆除の状況は。 (1) 進捗状況及び着工時期と完成時期の予定は。 (1) 1歳未満の子どもをもつ子育て世代の世帯数は。 (2) 「産後ケア」の本市及び他の自治体の取組状況は。	市 長 教育長
	14	二ノ文 伸元	1 地震後の水道水について 2 本市のスポーツ施設使用料について	(1) 地震発生後の水道水の濁りの原因と安全性の判断基準について問う。 (2) 10年前の地震後に濁り対策を講じたのか問う。 (3) 水道事業の災害に対する強靱化について問う。 (1) 本市の体育施設の使用料と市内・市外の規定はどの様になっているか。	市 長 教育長
	15	木下 雄二	1 道路整備について 2 空き家対策について 3 千畳河原河川公園の整備について 4 学校跡地の活用の現状と地域貢献について 5 十八外城の整備について 6 国道387号沿いの追尾型太陽光発電事業について	(1) 西迫間寺小野線、聖護寺線、重味原線、古川堂床線、立石野間口線の整備の状況と今後の計画は。 (1) 近隣や生活道路等に悪影響を及ぼす危険な空き家の解消の為の対策は。 (1) 千畳河原河川公園の整備の現状と今後の計画は。 (1) 迫水小跡地を含む各学校跡地の地域活性化等の地域貢献の現状は。 (1) 十八外城の整備の現状と今後の計画は。 (1) 迫間地区における追尾型太陽光発電事業による土砂災害や倒壊リスクへの不安解消の対応は。	市 長 教育長